

好評のうちに終了いたしました。ご参加ありがとうございました。

好腎好日セミナー開催の案内

— 巣状分節性糸球体硬化症を考える —

この度、アメリカでご活躍中の腎病理医の山下倫史先生が、帰国されるタイミングで、現在の巣状分節性糸球体硬化症についてお聞きしたいと Web セミナーを企画しました。

日々行われている腎生検の糸球体病変で IgA 沈着であれば、ホッとするものの、よくわからない病変の 1 つに糸球体硬化症があるのではないかと考えています。

巣状分節性糸球体硬化症とネフローゼ症候群の関連も徐々に解明されつつありますが、まだわかっていないことも多いのが現状です。巣状分節性糸球体硬化症の捉え方を山下倫史先生にコロンビア分類にとらわれない新しい視点で講演頂きます。

ネフローゼ症候群・巣状分節性糸球体硬化症はこれまで診断手段として病理組織学的検査に多くを委ねてこられました。最近になって遺伝学的検査に容易にアクセスできるようになり、また抗ネフリン抗体の検出が可能となり、日常診療も大きく変わりつつあります。このようなダイナミックな変化の見解を腎臓分野の遺伝子研究のエキスパートの野津寛大先生に講演頂きます。

令和 6 年 6 月 14 日

一般社団法人 腎臓血管加齢医療研究機構

●日時：令和 6 年 7 月 26 日（金）19：00～20：40

●形式：Web 開催（Zoom）

●定員：80 名

●参加費：2,000 円（機構会員の方は無料）

●参加申込方法：

専用の申込フォームよりお申込の上、指定口座への参加費のご入金をお願いいたします。参加費の振込みを確認出来た方に当日の視聴 URL をお送りいたします。

*参加申込締切日：令和 6 年 7 月 19 日（金）

*参加申込は下記 URL から出来ます。

<https://x.gd/4dFiK>

*参加費振込先：三菱 UFJ 銀行 四谷支店 普通 0 1 6 9 7 5 6

一般社団法人 腎臓血管加齢医療研究機構

●プログラム

司会：東北医科薬科大学病院腎臓内分泌内科 湯村和子

19:00～19:10

「混沌とする巣状分節性糸球体硬化症」

東北医科薬科大学病院腎臓内分泌内科 湯村和子

19:10～20:00

「FSGS2.0- 概念のアップデート」

Cedars-Sinai Medical Center、Pathology 山下倫史

20:00～20:40

「抗ネフリン抗体の同定や遺伝学的検査を通じてネフローゼ症候群・巣状分節性糸球体硬化症に迫る」

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科 野津寛大

●最新情報は下記ウェブサイトをご覧ください。

一般社団法人腎臓血管加齢医療研究機構 <https://www.rokiva.jp/top>

事務局 <http://www.mtoyoyou.jp/rva/>

●機構の Facebook もご参照ください。

<https://www.facebook.com/KidenyVasculitisAgeing/>

●セミナーお問い合わせ先

一般社団法人 腎臓血管加齢医療研究機構

【講演会事務局】株式会社メディカル東友 コンベンション事業部

TEL：046-220-1705 FAX：046-220-1706 E-mail：office@rokiva.jp